

2026年4月1日

総合メディカルグループ株式会社

総合メディカル、子会社ソム・テックの吸収合併完了 ～「開業支援のワンストップ体制」を進化させ、地域医療の持続可能な未来を共創～

総合メディカルグループ株式会社の基幹事業を担う総合メディカル株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:多田 荘一郎、以下「総合メディカル」)は、2026年4月1日付で、同社の100%子会社である株式会社ソム・テック(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長:山崎 修、以下「ソム・テック」)を吸収合併したことをお知らせします。

本合併の背景と目的:未来の医療インフラ構築に向けて

我が国の人口構造の変化に伴い、地域医療を支えるクリニックの役割はかつてないほど重要性を増しています。一方で、建設コストの高騰、医療DXへの対応、人材確保、さらには後継者不在による医業継承問題など、開業および開業後の経営環境は年々高度化・複雑化しています。

従来の開業支援は、物件紹介や資金調達、設計施工など機能ごとに分断された「断片的な支援」が中心であり、医師自身が複数の専門家を横断して意思決定を行う必要がありました。しかし、この分断構造は、複雑化する環境下において意思決定の負担や非効率を生む要因となりつつあります。

総合メディカルは、これまで4,600件を超える開業支援で培った経営ノウハウに加え、自社においても薬局の設計・施工機能を有し、さらに医療モールの企画・開発を通じて、クリニック単体ではなく地域における医療提供拠点を面的に整備してきました。一方、ソム・テックは2,400件超の医療建築実績を通じて高度な専門設計・施工機能を蓄積しています。

本統合は、これらの機能を単に集約するものではなく、開業支援に留まらず、薬局・クリニック・医療モールを一体として捉えた「医療拠点開発能力」を強化するものです。これにより、事業計画の策定から設計・施工、開業後の経営支援、さらには医業承継に至るまで、医師のライフサイクル全体をシームレスに支える体制を構築します。

さらに今後は、自社薬局を起点とした支援に加え、PBMを通じて連携する外部薬局に対しても、開業支援や設計・施工、経営支援の提供を拡大していきます。

こうした取り組みにより、従来の自社内に閉じた最適化にとどまらず、地域における薬局ネットワーク全体の機能強化を図り、より広域での医療提供体制の高度化を実現します。

総合メディカルは、薬局・クリニック・医療モールを核とした拠点開発に加え、PBMネットワークを通じて外部プレイヤーとの連携を深化させることで、医師一人ひとりに寄り添う伴走型支援を強化するとともに、地域医療全体を支えるヘルスケア・プラットフォーマーとしての役割を一層強化してまいります。

統合によって実現する 3 つの提供価値

1. 医師への提供価値:意思決定の高度化と理想の具現化

コンサルタントと専門設計士が同一組織内で密に連携することで、事業計画と建築設計を一体として検討可能とし、複雑な意思決定を構造的に支援します。
これにより、医師が診療に専念できる環境を最短距離で実現します。

2. 患者さん・地域社会への提供価値:持続可能な地域医療基盤の構築

診療所の立ち上げ支援を起点に、自社薬局の展開、医療モールの企画・開発へとつながる拠点整備に加え、PBM を通じて連携する外部薬局ネットワークを拡張することで、地域に点在する医療資源を有機的に接続していきます。
これにより、個別最適な医療提供を超え、地域全体として持続可能な医療提供体制を構築するとともに、医療資源の創出・維持・承継を一体的に支える基盤を形成します。
総合メディカルは、拠点とネットワークを統合することで、地域医療を面的に支えるプラットフォームとしての役割を発揮してまいります。

3. 変化への対応:複雑化する医療ニーズへの統合的対応

医療 DX の加速や感染症対策など、進化し続ける医療ニーズに対し、企画・設計・運営を横断した統合的な対応を可能とします。
効率的な動線設計や最新トレンドを取り入れた空間づくりを通じて、次世代のクリニックモデルの実現を推進してまいります。

本合併の概要

合併効力発生日:2026年4月1日

	合併存続会社	合併消滅会社
名称	総合メディカル株式会社	株式会社ソム・テック
代表者	多田 荘一郎	山崎 修
所在地	東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル 28 階	福岡県福岡市中央区大名2-9-23 プリオ福岡ビル2階

総合メディカルグループについて

「地域医療の課題解決企業」として、全国に約 800 店舗の「そうごう薬局」を展開するほか、医業経営コンサルティングや医業承継・開業支援、医療人材の転職・派遣など多角的な事業を手掛ける医療の総合支援グループです。私たちは医療の「経営」と「現場」、「医療」と「地域」のあいだに立ち、それらを結びつけることで新たな価値やつながりを創造しています。医療従事者や地域の人々とともに医療の未来を共につくるパートナーとして、地域医療の持続・向上に貢献し、誰もが安心して良質な医療を受けられる「次世代の地域医療プラットフォーム」の構築をリードしています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

総合メディカルグループ株式会社 広報グループ

TEL:03-5255-6550 E-mail: koho-ir@sogo-medical.co.jp